

氏名	坂本 由希子(さかもと ゆきこ)
職名	准教授
専門分野	基礎看護学
学歴	和歌山県立医科大学大学院医学研究科医科学専攻修士課程修了
学位	修士(医科学)和歌山県立医科大学
担当科目	(学部)教養セミナー、人間理解と看護、ヘルスアセスメント、看護方法論Ⅰ、看護方法論Ⅱ、看護方法論Ⅲ、保健看護管理演習、早期体験実習、基礎看護実習Ⅰ・Ⅱ、統合実習Ⅱ、保健看護研究Ⅱ
研究テーマ	1. 看護学生のコミュニケーション能力育成のための教育方法 2. 看護技術教育に関すること
所属学会	日本看護学教育学会、日本看護研究学会、日本医学看護学教育学会、和歌山医学会、和歌山県立医科大学保健看護学会
研究業績	<p><論文></p> <ol style="list-style-type: none"> 坂本由希子, 米島望, 中島珠生, 岩根直美, 水田真由美: 模擬患者参加型コミュニケーション演習における看護大学1年生の学び. 第49回日本看護学会論文集-看護教育-, 31-34. 2019. 坂本由希子, 濱野由季代, 綿野海月, 広井奏恵: 看護大学生の高齢者とのコミュニケーションにおける成否の認識と要因. 第47回日本看護学会論文集-看護教育-, 15-18, 2017. Sakamoto, Y., Sakamoto, K., Minakata, Y., Shiba, S., Nakamura, T., Ichinose, M., Tajima, F. Walking Pattern in COPD Patients. Rehabilitation Nursing, 41(4), 211-217. 2016. 坂本由希子, 森岡郁晴, 熊谷幸恵, 富田容枝: 地域住民の主観的健康度と健康づくり. 日本保健福祉学会誌, 12(1), 3-11. 2005. <p>他</p> <p><学会発表></p> <ol style="list-style-type: none"> 坂本由希子, 米島望, 中島珠生, 岩根直美, 水田真由美: 模擬患者参加型コミュニケーション演習における看護大学1年生の学び. 第49回日本看護学会-看護教育-学術集会, 2018, 8, 広島市. 坂本由希子, 岩根直美, 水田真由美, 武用百子, 鹿村眞理子: コミュニケーションスキルにおける学生の意欲の変化-対話法を用いたコミュニケーション演習を実施して-. 第27回日本医学看護学教育学回学術集会, 2017. 3, 和歌山市. 坂本由希子, 濱野由季代, 綿野海月, 広井奏恵: 看護学生の高齢者とのコミュニケーションに対する意識の学年による違い~関係性の構築に影響する要因の捉え方の変化~. 第47回日本看護学会-看護教育-学術集会, 2016. 8, 大津市. 坂本由希子, 畑野富美, 辻あさみ, 今堀陽子, 池田敬子, 上田稚代子, 鈴木幸子: 慢性期看護実習における学生の自己評価と看護過程の展開状況. 第18回日本看護学教育学会学術集会, 2008. 8, つくば市. 坂本由希子, 坂本恵子, 芝寿実子, 中村健, 田島文博, 南方良章, 一ノ瀬正和: COPD患者の日常生活における歩行時間と歩数. 第76回和歌山医学総会, 2008. 7, 和歌山市.
メッセージ	看護学では様々な対象者に「健康」という側面から関わっていくことを学んでいきます。医療は日々進歩し、社会も変化していきます。看護の専門知識はもちろんですが、人や社会などについても広く深く学んでいかなければなりません。今後さらに看護職が必要とされる場が広がっていきますので、その期待に応えられるよう、貪欲に学んでいきましょう。
メールアドレス	sakamoto-nc@wakayama-med.ac.jp